

## 実務経験のある教員による授業科目一覧表

〔部門：獣医学部 動物資源科学科〕

科目名	実務経験の授業への活用方法	科目責任者	科目担当者 (※は実務経験有)	開講 学年	通年 前期 後期	単位数	必修・ 選択等
1 動物資源科学概論 1	大学発ベンチャーにおける食品開発に関する経験に基づき、食を科学的に解説する。	向井 孝夫	向井 孝夫 濱野 美夫 黒瀬 陽平 桃沢 健二 久保田 浩司 ※有原 圭三	1	前期	2 単位	必修
2 動物資源科学概論 2	地方行政機関における農業改良普及員としての経験と公設試験研究機関における業務経験を踏まえ、国内における農業・畜産の現状、生産現場で必要となる動物飼養管理技術とその理論について概説する。	向井 孝夫	山崎 淳 ※鍋西 久 長竿 淳 山本 裕司 入交 眞巳 高岸 聖彦 松浦 晶央	1	後期	2 単位	必修
3 食品機能安全学	大学発ベンチャーにおける特許活用に関する経験に基づき、食品産業における特許利用について解説する。	有原 圭三	※有原 圭三 小宮 佑介	2	後期	2 単位	必修
4 食品科学	大学発ベンチャーにおける製品開発に関する経験に基づき、食品の製品開発について解説する。	濱野 美夫	濱野美夫 ※有原圭三	2	後期	2 単位	必修
5 食品機能安全学実習	大学発ベンチャーにおける食品の品質管理に関する情報収集に基づき、食の安全の重要性を解説する。	有原 圭三	※有原 圭三 小宮 佑介	2	後期	1 単位	必修
6 動物解剖学	動物病院での臨床経験を踏まえ、伴侶動物を含む動物の体の構造及び生体の仕組みについて概説する。	長竿 淳	※長竿 淳	2	前期	2 単位	必修
7 動物解剖学実習	動物病院での臨床経験を踏まえ、動物を体のマクロおよびミクロの諸構造が生体でどのように機能するかを解説する。	長竿 淳	※長竿 淳	2	前期	1 単位	必修

## 実務経験のある教員による授業科目一覧表

〔部門：獣医学部 動物資源科学科〕

科目名	実務経験の授業への活用方法	科目責任者	科目担当者 (※は実務経験有)	開講 学年	通年 前期 後期	単位数	必修・ 選択等
8 動物飼育管理学実習	地方行政機関における農業改良普及員としての経験と公設試験研究機関における業務経験を踏まえ、国内における農業・畜産の現状、生産現場で必要となる動物飼養管理技術とその理論について概説する。	鍋西 久	※鍋西 久 山崎 淳 杉浦俊弘 畔柳 正	2	前期	1 単位	必修
9 家畜品種論	地方行政機関における農業改良普及員としての経験と公設試験研究機関における業務経験を踏まえ、国内における農業・畜産の現状、生産現場で必要となる動物飼養管理技術とその理論について概説する。	鍋西 久	※鍋西 久	2	後期	2 単位	必修
10 食品科学実習	機能性食品に応用する生物資源の選択に関する基礎実験の一部を解説し、実践する。	濱野 美夫	濱野美夫 ※落合 優	2	後期	1 単位	必修
11 畜産食品化学	大学発ベンチャーにおける産学官連携に関する経験に基づき、科学技術の食品産業への応用について解説する。	有原 圭三	※有原圭三 小宮佑介	3	前期	2 単位	選択
12 食と健康関係学	大学発ベンチャーにおける機能食品開発に関する経験に基づき、食と健康の関係について解説する。	有原 圭三	※有原 圭三 落合 優 小宮 佑介	3	前期	1 単位	選択
13 食品製造保蔵学	機能性食品（特に加工食品）の製造時に注意すべきポイントと製造や開発方法について、サプリメント製造の現場経験を生かして解説する。	落合 優	※落合 優	3	後期	2 単位	選択
14 家畜審査論・実習	地方行政機関における農業改良普及員としての経験と公設試験研究機関における業務経験を踏まえ、国内における農業・畜産の現状、生産現場で必要となる動物飼養管理技術とその理論について概説する。	鍋西 久	※鍋西 久	4	前期	2 単位	選択
合計						23 単位	